いつでも、だれでも使用できるAEDを 各消防署所に設置

事故や病気で急変した人を救命し、社会復帰させるために必要な一連の流れを「救命の連鎖」といいます。この連鎖を構成する4つの輪が素早くつながると救命効果が高まります。



その鎖のひとつを担うのが心肺蘇生とAEDで、現場に居合わせた方によって迅速に行われることが期待されています。

衣浦東部広域連合消防局では、各消防署所に、24時間365日・いつでも、だれでも使用できるAEDを設置しました。(使用の際は、かならず同時に119番通報)

だれもが「救命の連鎖」を支える重要な役割を担っていると考えると、多くの方が応急手当の知識と技術をもつことが必要です。ぜひ講習会に参加して、知識と技術を身につけましょう。



救命講習会

- ◆普通救命講習(3時間)
 - 心肺蘇生法、AEDの使用法、止血法
- ◆上級救命講習(8時間)

普通救命講習の内容に加えて傷病者の管理法(搬送方法など) や外傷の手当などの応急手当

問合せ先 衣浦東部広域連合 消防課 救急・救助係 ☎63-0135

information

碧南警察署からのお知らせ

水の事故 危険はいつも すぐそこに ~ちょっとした注意が子どもをまもります~

平成26年中におきた県内の水の事故は28件30人。17人が亡くなっています。

- ◎慣れ・過信などの気の緩みや、ちょっとした油断から発生!
 - ・飲酒しての遊泳は絶対にしない。
 - ・遊泳禁止区域では絶対に泳がない。
 - ・天候には十分注意する。

◎子どもの水の事故は親が目を離したその一瞬から発生!

- ・海や川で水遊びをするときは絶対に目を離さない。
- ・危険な場所へ行かないよう、日ごろから親子で話をする。
- ・危険な場所で遊んでいたら声をかけてやめさせる。
- ・万が一川や池に落ちたら大きな声を出して助けを求めるよう日ごろから子どもに教えておく。
- ・川の急流や深み、急な増水などの危険について理解させ、遊びなれた川でも子どもだけで入らせない。

問合せ先 碧南警察署 地域課 ☎46-0110

